

高原の風

飯田地区人口

人 口	1,620(-17)
男 性	813(-11)
女 性	807(-6)
世帯数	814(-11)

令和 6年 1月末時点

飯田高原お宝探検隊報告

わらぼてづくり&もぐらうち



飯田高原お宝探検隊の活動の一環で、1月11日に飯田小学校2年生と一緒にわらぼてづくりともぐらうちを行いました。「もぐらうち」は古くは田畑を荒らす害獣であるもぐらを追い払うための行事でありましたが、現在は五穀豊穡や家内安全などを願う行事になっています。また、伝承されている地域ごとにやり方はさまざまで、「もぐらうち」に用いられる道具も様々です。飯田地区では藁を束ねたり、編んだりして作る「わらぼて」を用いています。今回は飯田小学校周辺のお宅にお邪魔して、もぐらうちを行いました。



わらぼてをみんなで作ったよー！



力いっぱい地面を叩いてもぐらを追い払いました！

飯田こども園に



今年もオニがやってきました！！

節分の日よりもちょっと早い2月1日に3匹のオニが飯田こども園にやってきました！今年のオニたちは、「遅くまで起きている子」、「おうちの人の言うことを聞いていない子」「ゲームばかりしている子」を連れて帰ろうとしました。しかし、園児たちが勇気を振り絞り、懸命に豆を投げ、オニを追い返すことに成功しました。今年もこの調子で元気いっぱいな1年を過ごしてほしいものです！



オニが思ったより怖かったみたい(笑)



「オニは外！福はうち！」



豆を痛がるオニたち

九重寿大学飯田地区ゼミナール 活動報告

1月23日に九重寿大学飯田地区ゼミナールの活動で北里柴三郎記念館に行き、北里柴三郎氏の生い立ちや偉業についての学習を行いました。

新千円札の肖像画となる北里柴三郎氏は、破傷風菌の純粋培養など科学技術の発展に貢献し、ペスト菌を発見したことで知られています。

新紙幣は2024年7月3日に発行開始されます。



北里柴三郎記念館(熊本県小国町)での集合写真

